

【中国】資源リサイクル産業の現状—2025年の目標達成に向けて

2025年3月11日、第14期全国人民代表大会第3回会議で2025年の「政府活動報告」が採択されたが¹、この中の「三、2025年の政府活動任務」で次のように述べられている。

「グリーン低炭素経済の発展を加速させる。グリーン低炭素の発展を支援する政策と標準体系を整備し、グリーン低炭素産業の健全な発展生態を構築する。グリーン低炭素先進技術モデルプロジェクトを深く実施し、グリーン建築、グリーンエネルギー、グリーン交通などの新たな成長点を育成する。資源総量管理と全面的な節約制度を充実させ、重点的なエネルギー使用用水単位の省エネ節水管理を強化し、高エネルギー消費プロジェクトを強力かつ効果的に管理・制御する。廃棄物の循環利用を強化し、再生材料の使用を大いに普及させ、循環経済の発展を促進する。グリーン消費インセンティブメカニズムを健全化し、グリーン低炭素の生産方式と生活様式の形成を推進する。」

なお「循環経済（サーキュラーエコノミー）とは、資源を効率的に循環させ、持続可能な社会をつくとともに経済的な成長もめざす『経済システム』を意味」する²、と資源エネルギー庁のHPでは定義している。

上記下線部分の一文が入った背景として、2021年7月に国家発展改革委員会から発表された「第14次五カ年計画（十四五）循環型経済発展計画」で掲げられたさまざまな目標の達成を2025年としている点が挙げられる。2025年は、まさに循環経済の進展の結果が求められる年であると言える。

「『十四五』循環型経済発展計画」では、「主な目標」として次の一文がある。

「循環型生産方式を全面的に実施し、グリーン設計とクリーン生産を全面的に推進し、資源の総合利用能力を大幅に高め、資源循環型産業システムを基本的に確立する。廃棄物のリサイクルネットワークを改善し、再生可能な資源のリサイクル能力をさらに向上させ、社会全体をカバーする資源循環システムを基本的に確立する。資源利用効率を

¹ 新华网《两会授权发布 政府工作报告》，2025-03-12

<http://www.news.cn/politics/20250312/a71e63d66967404e8e644f9753c65fc9/c.html>

² 資源エネルギー庁「成長志向の資源循環経済システム「サーキュラーエコノミー」（前編）どんな課題を解決するの？」（2024-11-11）参照。

https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/circular_economy_01.html

大幅に向上させ、再生資源の一次資源に対する代替比率を一層向上させ、循環経済による資源の安全性を支え保障する役割をより鮮明にする。」

さらに具体的な再生資源に関する 2025 年までの数値目標について、表 1 のように掲げている。

表 1 再生資源に関する 2025 年までの数値目標

品目	目標
1. 農作物のわら	総合利用率 86%以上を維持する。
2. 大口固体廃棄物 ³	総合利用率 60%を達成させる。
3. 建築ごみ	総合利用率 60%を達成させる。
4. 古紙	利用量 6,000 万トン達成させる。
5. 廃棄鋼	利用量 3.2 億トン達成させる。
6. 再生非鉄金属	生産量 2,000 万トン達成させる。そのうち再生銅、再生アルミニウム、再生鉛の生産量はそれぞれ 400 万トン、1,150 万トン、290 万トンを目指し、
資源循環利用産業	生産額 5 億元を目指す。

出典：「第 14 次五カ年計画（十四五）循環型経済発展計画」

果たして 2025 年までにこれらの目標は達成されるのであろうか。ここでは各項目について、現時点で最新の数値を明らかにしたい。

まず農作物のわらの総合利用率は、農業農村部の発表によると、2024 年は 88%超で、わらの肥料化、飼料化、エネルギー化、基材化、原料化利用率はそれぞれ 57.6%、20.7%、8.3%、0.7%と 0.8%であった⁴。

大口固体廃棄物の総合利用率は、国務院新聞弁公室の発表によると 55%超で、前年より 1.2 ポイント増加となった⁵。

³ 「大口個体廃棄物」とは、単一種類の年間発生量が 1 億トン以上の固体廃棄物を指す。このような廃棄物は通常、工業生産、建築活動、農業生産などの分野に由来する。主なものとしては、石炭脈石、石炭灰、尾鉱、工業副産物石膏、製錬スラグ、建設廃棄物、農作物のわら等が挙げられる。（参考：中华人民共和国中央人民政府《国家发展改革委有关负责人就《关于“十四五”大宗固体废弃物综合利用的指导意见》答记者问》，2021-03-25 https://www.gov.cn/zhengce/2021-03/25/content_5595642.htm）

⁴ 农业农村部《2024 年全国秸秆综合利用现场推进会顺利召开》，2024-06-14 http://www.kjs.moa.gov.cn/hbny/202406/t20240614_6457216.htm

⁵ 中华人民共和国中央人民政府《国务院新闻办“中国经济高质量发展成效”系列发布会：介绍“大力推进新型

建築ごみの総合利用率については、2024年の数値は発表されたおらず、2020年の50%⁶という数字が最も新しい情報となる。

古紙については、中国物資再生協会が2024年7月に発表した「中国再生资源回收産業発展報告2024」によると、2023年の古紙の利用量について、6,737万トンの回収量があり、古紙の利用率が52.4%であったことから、利用量は3,530万トンであったことがわかる⁷。

2023年の廃棄鋼の利用量は、中国循環経済協会のデータによると、2.6億トンであるという⁸。

一方、再生非鉄金属については2024年、1,915万トン（前年同期比7.1%増）が生産された。このうちアルミニウムが1,000万トン越えとなった⁹。

また、中国電子情報産業発展研究院傘下のCCIDコンサルティングによると、2023年の資源循環利用産業の規模は4兆0774億元、前年同期比13.1%増であったという¹⁰。「5兆元」の目標を実現させるには、2025年年まで2桁成長を維持しなければならない。

これらを総合すると、農作物のわら、大口固体廃棄物、再生非鉄金属については、このままの増加ペースを維持すれば、目標が達成される見込みである一方、古紙、廃棄鋼については更なるペースアップが要求される。

2026年の政府活動報告で、これらの目標がどこまで達成されたのか注視していきたい。

（石川 晶）

工业化 推动经济高质量发展”有关情况》

https://www.gov.cn/lianbo/fabu/202501/content_7000482.htm

⁶ 国家发展和改革委员会《2025年中国资源循环利用产业目标产值达5万亿元》，2021-07-14

https://www.ndrc.gov.cn/xwdt/ztl/sswxhjjfzgh/202107/t20210714_1290437.html

⁷ 中国物资再生协会《中国再生资源回收行业发展报告（2024）》，2024-07-10

⁸ 新华网《高质量发展·蹲点日记“城市矿山”迸发绿色潜能》，2024-12-10

<http://www.news.cn/fortune/20241210/7f9ede0d9213435da1f392c81bdb4e55/c.html>

⁹ 上海有色金属网《2024年中国再生有色金属产业七大进展》，2025-01-23

<https://news.smm.cn/news/103152952>

¹⁰ 中国节能协会碳中和专业委员会《注册资本100亿元再生资源利用“国家队”上场 循环经济5万亿市场待挖掘》

https://mp.weixin.qq.com/s?__biz=Mzg4MjY2NDgxMg==&mid=2247545292&idx=7&sn=53ef0599145c750efbc9f7e3a6d3bf95&chksm=cee606bf18649148627e6f2a43e6e67964ef3afc1435665f71b9d6a756876a44aaceefbd958d&scene=27

